

国連麻薬委員会第 67 会期サイドイベント

2024/03/14

国連人権高等弁務官事務所

国連麻薬委員会第 67 会期のサイドイベントで、人権高等弁務官が発言した。内容は以下のとおり。世界では 2 億 9,600 万人の麻薬使用者の尊厳・健康・将来が守られていない。さらなる人権侵害を防ぐための政策転換も失敗している。懲罰的アプローチと抑圧的政策である現在の国際的麻薬規制が、あらゆるレベルで人権に悪影響を与えている。麻薬とともに圧政的・退行的麻薬政策が、生命とコミュニティを破壊している。世界中の多くの国で“麻薬戦争”が法執行機関の対応を軍事化させている。取り締まりのために殺傷能力のある武器が使用され、過剰に収監され、麻薬関連犯罪への死刑の適用は倍増している。世界の麻薬政策のパラダイムシフトが必要である。密売・犯罪・暴力による利益を撲滅するために、麻薬市場に対してより責任ある人間的な規制を行う必要がある。この問題に関わる法・政策・実行の中心は人々とその権利・自由・尊厳でなければならない。